



令和3年度（2021年度） 社会資本整備における 国の施策及び予算に関する提案・要望



令和2年（2020年）7月
北海道

我が国の発展に貢献する 北海道の社会資本整備の推進

北海道は、広大な大地と豊かな海に恵まれており、良質な農水産物等を生産し、我が国の食料供給地としての役割を担うとともに、特有の歴史・文化や気候風土、四季折々の美しい風景などの観光資源を活かし、「観光先進国」実現をリードするため、様々な取組を進めています。

こうした中、新型コロナウイルス感染症拡大により、観光消費の大幅な落ち込みや農林水産物の需要の低下など、道民の暮らしや経済に極めて大きな影響が生じています。

また、広域分散型社会や積雪寒冷な気候などの厳しい地域特性に加え、全国を上回る急速な人口減少や今後一斉に更新期を迎える社会資本の老朽化などが、地域の経済や暮らしに様々な影響を与えることが懸念されています。

さらには、近年、地震や豪雨などの大規模自然災害が全国的に頻発していますが、本道においても平成28年の台風等による未曾有の大災害や、平成30年9月に最大震度7を記録する北海道胆振東部地震が発生しました。こうした頻発する自然災害から道民の生命と財産を守る強靱な地域づくりの重要性はますます高まっています。

道としては、こうした課題の解決や新型コロナウイルス感染症収束後のV字回復をめざし、我が国の成長に貢献していくため、「新・ほっかいどう社会資本整備の重点化方針」に沿って、「食」や「観光」等を担う生産空間の維持・発展を図るとともに、強靱な北海道づくりに向け、『自然災害に対する北海道自らの脆弱性の克服』や『高規格幹線道路等ネットワークの形成』、『社会資本の戦略的な維持管理・更新、耐震化』などの施策を重点的に推進しています。

つきましては、こうした本道の実情や取組などをご理解いただき、令和3年度の施策の推進や予算編成に当たっては、北海道の活性化、ひいては我が国の成長・発展に必要な事項について、特段の御配慮を賜りますよう、お願い申し上げます。

令和2年7月

北海道議会議長 村田 憲俊
北海道知事 鈴木 直道

目 次

○我が国への貢献

- ◆観光立国実現に貢献する北海道 …… 1
- ◆食産業の成長産業化実現に貢献する北海道 …… 2
- ◆道民の命を守り、国全体の強靱化に貢献－北海道強靱化計画 …… 2

○北海道の地域特性と直面する課題

- ◆広域分散型社会 …… 3
- ◆積雪寒冷な気候と頻発する自然災害 …… 3
- ◆人口減少・高齢化の状況 …… 4
- ◆社会資本の老朽化 …… 4

○施策や制度改正などの要望

…… 5

○重点要望事項

…… 9

■ 強靱な北海道づくりとバックアップ機能の発揮

- ◎自然災害に対する北海道自らの脆弱性を克服 …… 9
- ◎社会資本の戦略的な維持管理・更新、耐震化 …… 11

■ 持続可能な社会・経済を支える社会資本の整備

- ◎高規格幹線道路等ネットワークの形成 …… 12
- ◎物流ネットワークの形成 …… 18

■ グローバル化に対応した活力ある社会の構築

- ◎地域の特性に応じた魅力的なまちづくり …… 19

■ 豊かな自然環境の保全と安全・安心な環境づくり

- ◎誰もが安心して暮らせるまちづくり …… 21
- ◎自然豊かな水辺環境づくり …… 24

■ 地域の特色を活かした産業の活性化

- ◎広域観光を支えるネットワークづくり …… 25

[国土交通省部局別重点要望事項一覽]

不動産・建設経済局

- 強靱な北海道づくりとバックアップ機能の発揮
 - ◎ 自然災害に対する北海道自らの脆弱性を克服 10

都市局

- 強靱な北海道づくりとバックアップ機能の発揮
 - ◎ 自然災害に対する北海道自らの脆弱性を克服 10
 - ◎ 社会資本の戦略的な維持管理・更新、耐震化 11
- 持続可能な社会・経済を支える社会資本の整備
 - ◎ 物流ネットワークの形成 18
- グローバル化に対応した活力ある社会の構築
 - ◎ 地域の特性に応じた魅力的なまちづくり 19
- 豊かな自然環境の保全と安全・安心な環境づくり
 - ◎ 誰もが安心して暮らせるまちづくり 21

水管理・国土保全局

- 強靱な北海道づくりとバックアップ機能の発揮
 - ◎ 自然災害に対する北海道自らの脆弱性を克服 9
 - ◎ 社会資本の戦略的な維持管理・更新、耐震化 11
- グローバル化に対応した活力ある社会の構築
 - ◎ 地域の特性に応じた魅力的なまちづくり 20
- 豊かな自然環境の保全と安全・安心な環境づくり
 - ◎ 自然豊かな水辺環境づくり 24

道路局

- 強靱な北海道づくりとバックアップ機能の発揮
 - ◎ 自然災害に対する北海道自らの脆弱性を克服 10
 - ◎ 社会資本の戦略的な維持管理・更新、耐震化 11
- 持続可能な社会・経済を支える社会資本の整備
 - ◎ 高規格幹線道路等ネットワークの形成 12
 - ◎ 物流ネットワークの形成 18
- 豊かな自然環境の保全と安全・安心な環境づくり
 - ◎ 誰もが安心して暮らせるまちづくり 21
- 地域の特色を活かした産業の活性化
 - ◎ 広域観光を支えるネットワークづくり 25

住宅局

- 強靱な北海道づくりとバックアップ機能の発揮
 - ◎ 自然災害に対する北海道自らの脆弱性を克服 10
 - ◎ 社会資本の戦略的な維持管理・更新、耐震化 11
- グローバル化に対応した活力ある社会の構築
 - ◎ 地域の特性に応じた魅力的なまちづくり 19
- 豊かな自然環境の保全と安全・安心な環境づくり
 - ◎ 誰もが安心して暮らせるまちづくり 21

我が国への貢献

観光立国実現に貢献する北海道

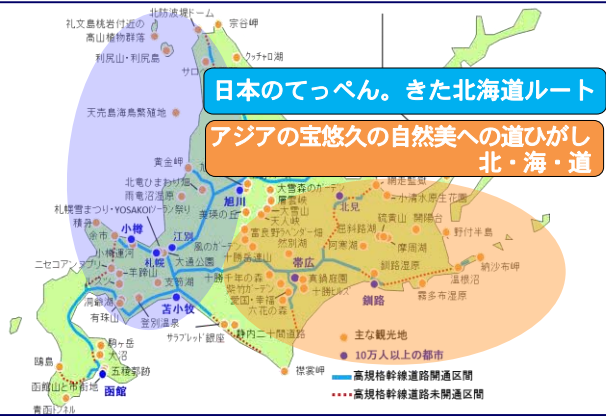
■北海道は、国際的なリゾートとして多くの外国人観光客が訪れるニセコエリアや温泉地等の様々な観光資源を有する日本の観光拠点です。

●アジア各地で北海道ブーム

◎人気ランキング (2019) ◎外国人延べ宿泊者数 (2019)

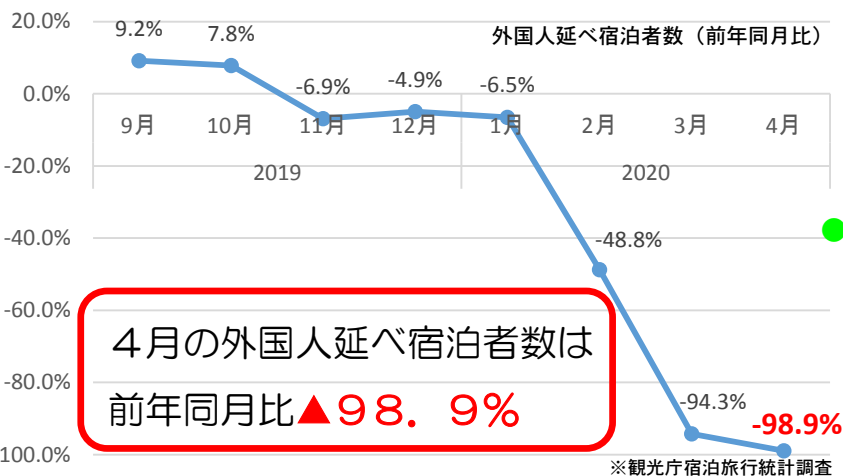
| 順位 | アジア8地域(※) | 都道府県 | 延べ宿泊者数(人泊) |
|----|-----------|------|-------------|
| 1位 | 東京 | 東京都 | 24,735,660 |
| 2位 | 北海道 | 大阪府 | 17,023,350 |
| | 富士山 | 北海道 | 8,556,690 |
| 4位 | 大阪 | 京都府 | 7,966,640 |
| 5位 | 京都 | 日本全体 | 101,434,710 |

※中国・台湾・香港・韓国・タイ・シンガポール・マレーシア・インドネシア
 左: DBJ・JTBFアジア・欧米豪 訪日外国人旅行者の意向調査 ((株)日本政策投資銀行)
 右: 宿泊旅行統計調査_都道府県別外国人延べ宿泊者数 (観光庁)



■一方、道内では新型コロナウイルスの感染拡大により、観光や経済に極めて深刻な影響が生じています。

●北海道の外国人宿泊者数は、2月以降大幅に減少



4月の外国人延べ宿泊者数は
前年同月比▲98.9%

※観光庁宿泊旅行統計調査

●観光王国・北海道 (豊富な観光資源)



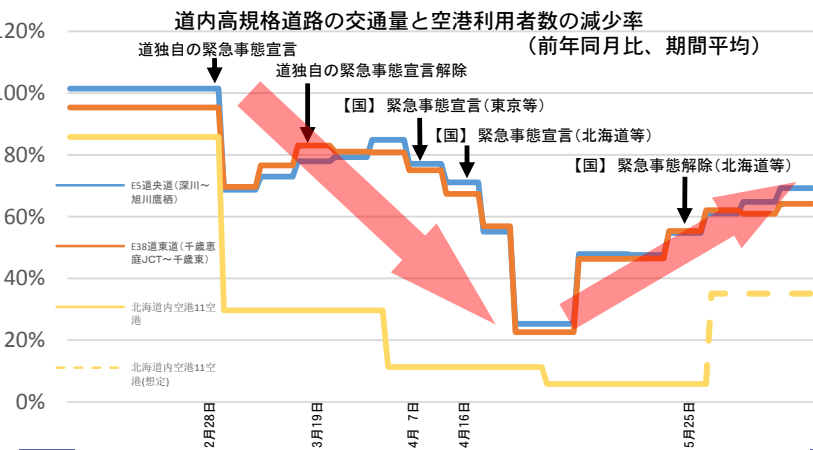
●HOKKAIDO LOVE! プロジェクト



「道民のラブを発信してもらおう全国に先駆けた取組」
(北海道知事)

■国の緊急事態宣言解除以降は、道路交通量や空港利用者数など増加傾向にあり、徐々に回復の兆しが見えているが、今後は「Go To キャンペーン」や「どうみん割」による観光需要の喚起とともに、人物・物流を支える道路ネットワークの強化が重要です。

●道内の高規格道路の交通量や空港利用者数には回復の兆し



●Go To キャンペーン事業

新型コロナウイルス感染症の流行収束後には日本国内における人の流れと街のにぎわいを創り出し、地域の再活性化と需要喚起を目指す。

●どうみん割 (道内旅行商品割引)

| | |
|------|-----------------|
| 対象 | 道民の道内旅行 |
| 割引額 | 旅行商品の半額 (最大1万円) |
| 実施時期 | 7月1日開始 |